



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.49

令和3年11月8日

文責：校長 伊藤 孝行

「命を守る学習」避難訓練を行いました。

11月5日は「津波防災の日」です。これは、東日本大震災を受けて、2011年6月に施行された「津波対策推進法」において定められました。

ちなみにこの日付は、1854年に起きた安政南海地震の発生の日です。

日和田小学校では、「地震発生 → 火災発生」の想定で避難訓練を行いました。



<地震発生の放送 → 机の下で身を守る>



<避難開始の放送 → 無言で行動>

子どもたちは、避難訓練の意義を理解し、落ち着いて放送を聞き先生の指示に従い、安全に行動することができました。

東日本大震災の混乱の中でも、多くの学校では避難訓練通りに整然と行動することができました。

子どもたちにも、「避難訓練は命を守る大切な学習」ということを伝えました。

「学習端末トラブル続発」11/7 読売新聞より

国の「GIGA スクール構想」に基づき、1人1台の学習用端末が整備されました。

現在、日和田小学校では、6年生から4年生までは自宅に持ち帰り接続状況の確認を済ませました。その後、不正アクセスができないよう、IDとパスワードの再設定を行い、3年生以下の学年

でも順次持ち帰りをを行う予定です。

日曜日の新聞報道で学習端末のトラブルの記事が出ました。その内容は以下のとおりです。

- プログラミングアプリで、悪口や友達への無視を促すような書き込みをした。
- フィルタリングを解除してわいせつ動画を視聴した。
- 友達のIDとパスワードを無断で使って、不正にアクセスした。

これからの時代を生きる子どもたちにとって、パソコンやタブレット、スマートフォン等の情報端末は必須のものです。トラブルを恐れて使わないのではなく、「情報モラルを学びルールに基づき正しく使う」ことが大切です。

今後、子どもたちがタブレット端末を家庭に持ち帰った際は、保護者の皆様からも以下の点について確認と指導をお願いします。

- ① IDとパスワードは、他の人に知られないよう適切に管理するようにしましょう。
- ② フィルタリングがかかっているものを解除しようとしなないようにしましょう。
- ③ 学習以外に使用しないようにしましょう。
- ④ 使い方を守り正しく使いましょう。

新型コロナウイルスのワクチン接種について

11月5日官邸発表では、新型コロナウイルスのワクチン接種を希望する12歳以上の人の73.1%の接種が済んだと報告されています。

アメリカ疾病対策センターは、11月2日に5歳から11歳の子どもの接種を推奨すると発表しました。今後、日本でも同様の検討がされることと思われます。

以前にも「安積山」で述べましたが再度確認します。新型コロナウイルスのワクチン接種を希望するかしなないかは「個人の考え」に基づくもので、誰にも強制されるものではありません。また、ワクチン接種の有無によって差別されることがあってもなりません。自分と価値観が違う人でも、お互いに尊重し合うことが大切です。